



とんけし

学校の教育目標

- 思いやりのある子
- 深く考える子
- からだを鍛える子



富岸小学校 学校だより No.3 令和6年5月24日

← ホームページ http://www.noboribetsu.ed.jp/~tn_info/

「学校に行きたくない」を理解する

校長 小野島 晶

最近、遅刻などの理由でこの言葉を聞くことが増えている感じがします。子供たちのこの言葉は、保護者の方も教師も頭を悩ませるものです。ただ一方で、私は最近、

自分の気持ち（心の声）を率直に表に出すことができている結果ではないか

とも考えています。大人からすると、取るに足らない内容かもしれませんが、子供たちにとっては深刻です。朝の慌ただしい時間帯にこうした言葉を聞くと、保護者の方は心が落ち着かなくなったり、イライラしたりすることもありますね。どう受け止め、向き合っていくとよいでしょうか。

集団生活を行う学校では、“勉強のこと”“友達のこと”“先生のこと”など、子供たちにとってうまくいかず、困ってしまう場面があります。例えば、子供たちの人間関係などは、私たちが思う以上にシビアです。これは社会に出ても同様ですね。何となく馬が合わない人と一緒に仕事をする場面など、いくらでもあります。

いずれ出ていく社会でしなやかに生きていくために、“小さな社会”としての学校で、子供たちにはそれらと向き合い乗り越えていく練習をさせたいと強く感じています。最初から上手にできる人ばかりではありませんので。

私たち大人は、子供たちの「学校に行きたくない」など感情を表す言葉に対し、改めてまずしっかり受け止めたいものです。学校でも、先生方には“子供の事実・姿から理解を始めよう”“言動をよく観察し、保護者の皆さんとも力を合わせ、子供の心の背景にあるものを探ろう”というようなことを伝えています。

現在、学校では「SOSの出し方に関する教育」にも取り組んでいます。いわゆる“ロールプレイ”でけんかななどの様々なトラブルにどう対応するか実体験し、これまでを振り返りながら望ましい言動を考え、実生活で生かしていこうとするものです。


ただ、頭で理解していても、できるとは限りません。“困っている気持ち”“辛い気持ち”“悲しい気持ち”などを、誰でもよいから伝える力・相談できる力を身に付けさせたいと考えます。子供の言葉ですから、たどたどしかったり、甘えやわがままのように聞こえたりするかもしれません。だからこそ、子供たちにそうした実行力を付ける大人の向き合い方がカギを握ります。「行きたくない。」がなくなり、「毎日、行きたい。」学校づくりを目指したいと心を新たにしています。ともに、子供と向き合っていきましょう。

持続可能な運動会を目指して

10年前までは児童数500人を超えていた本校も、今では350人に減り、10年後には300人を切る予想となっています（令和3年登別市小中学校適正規模・適正配置方針より）。教育活動を見ていると、10年前に行っていたことを少なくなった児童・保護者・教職員で何とかつないで実施しています。それが、互いの負担感につながっていることも否めないと感じられます。

このような状況を踏まえ、今年度からの運動会では、次のことを行ってまいります。これらの取組は、今後の富岸小学校の在り方に一石を投じるものです。そのためには、保護者・地域の皆様のご理解ご協力が不可欠です。何卒よろしくお願いいたします。

【変更点】

- ①駐車場：学校敷地とイオン駐車場に限定します。車いす使用の方は職員室前駐車場を使用します。※昨年度に引き続き、路上駐車はおやめください。
(保護者数の減少、PTA環境整備の負担感を減らすため)
- ②トイレ：学校の1階トイレ2か所のみ使います。
(他施設使用によるPTA環境整備作業の負担感を減らすため)
- ③競技種目：学校の教科指導の延長として行います。
(教育課程の確実な実施と運動会で膨らむ授業時数の削減を目的に)
- ④運動会雨天時：右のようにします。
(降雨後のグラウンドの回復に時間がかかる、保護者の弁当準備負担軽減のため)
- ⑤運動会の後片付け：会場の皆さんで行います。
(テントやコーン等の後片付けをすばやく行い、児童の下校時刻を早めるため)

【運動会雨天対応マニュアル】

- ・土曜☀実施：日曜休み、月曜振休
- ・土曜☂休み、日曜☀実施
：土曜休み、月曜振休
- ・土曜☂休み、日曜☂休み
：月曜登校・弁当日、次週土曜へ延期
- ・2週連続土曜☂日曜☂休み
：月曜登校・弁当日、水曜平日実施

悪ふざけ/いじめの違いって何だろう ~未然防止の力を育てる~

5月は人間関係ができつつあり、慣れ始めるころ。子供たちは衝動的な行動が多くなりがちです。友達を驚かしたり、時にはからかってみたりと、互いの心の距離を図る言動は日常よく見られます。

そんな中で、「友達に嫌なことを言われた。」「友達に後ろから押された。」など、先生に訴えてくる子供がいます。「いじめた」つもりではないのに、「いじめられた」と受け取られること。お互いに悲しいことです。ちょっとした「悪ふざけ」が友達関係を悪くすることは、よくあることです。

ただ、「悪ふざけ」ではあっても、**友達が悲しい思いをするだろうなあ、転んでけがをするだろうなあ**と推しはかることで、「いじめられた」という思いを減らすことはできます。「~だろうなあ」と思える力は『未然防止の力』と言います。学校では、『未然防止の力』を育む教育活動に取り組んでいます。

6月に1回目のいじめアンケートを実施します。一人一人が『未然防止の力』を身に付け、全児童にとって心地良い学校生活になるよう、今後も教職員一丸となって取り組んでまいります。

6月の行事 ※6月3日～運動会終了までは運動会特別日課です。

3日(月)	全校朝会 6年生6時間	17日(月)	振替休業日 ※土日☂なら登校・弁当日です!
4日(火)	尿検査2次	18日(火)	家庭学習強化週間(~21日) プール2・4・6年
5日(水)	耳鼻咽喉科検診1年 キンウト事前学習3年 三地区育成会(18:30~ 青葉小)	19日(水)	鬼っ子算数教室①
6日(木)	児童活動日(係打ち合わせ)	20日(金)	クラブ①(計画)
7日(金)	三校一声 眼科検診1年	24日(月)	児童活動日③ 弁当日
10日(月)	児童活動日(係打ち合わせ)	25日(火)	こぐま号 3・5年
11日(火)	こぐま号 3・5年	26日(水)	こぐま号 2・4・6年 プール1・3・5年
12日(水)	こぐま号 2・4・6年	28日(金)	遠足1~4年 給食あり:5・6年、特別支援学級 6年 弁当日:1~4年、特別支援学級1~5年
14日(金)	B日課4時間授業 運動会前日準備		
15日(土)	運動会		